

2019年度スポーツ庁委託事業「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」
千葉県地域セミナー 報告書

日時	2019（令和1）年8月27日（火）9：00～16：30
会場	千葉ポートアリーナ メインアリーナ
参加者	210名 （千葉県教育委員会3名、小学校183名、中学校20名、特別支援学校2名、日本体育大学2名）
プログラム	<p>9：00 第1部開会挨拶 千葉市教育委員会事務局教育総務部企画課 課長 山崎二郎</p> <p>9：05 オリパラムーブメント事業について 日本体育大学 特別研究員 大河原裕迪</p> <p>9：30 実技研修 シッティングバレーボール、ゴールボール 学校体育研究部委員</p> <p>12：00 第1部閉会</p> <p>13：20 第2部開会</p> <p>13：30 実技研修 車いすバスケットボール、ボッチャ、車いすフェンシング、テコンドー 千葉ホークス ボッチャ協会 車いすフェンシング協会 テコンドー協会</p> <p>16：30 第2部閉会</p>
内容	<p>開会にあたり、千葉県教育委員会より、パラリンピックも1年を切り競技開催会場として大会機運の醸成に向けた取組みの協力を含めた挨拶があった。</p> <p>続いて、本学より本事業の概要、オリンピック・パラリンピック教育、他地域の事例について説明を行った。事例紹介では、教科横断的な事例や地域の人材を活用した事例、校種間交流等の観点から紹介した。</p> <p>その後、第1部の実技研修では、シッティングバレーボールとゴールボールを行った。これまで学校で実践をしてきた教員が講師となることで、学校で実践するにあたってのポイントや段階的な指導方法を伝えた。第2部では、外部講師を招いて車いすバスケットボール、ボッチャ、車いすフェンシング、テコンドーの体験を実施し、パラスポーツと千葉市で行われる競技について理解を深めた。</p> <p>パラスポーツの学習の定着を図るために教員自身がスポーツの魅力を実感できたセミナーとなった。</p>



会場の様子



指導のポイント説明



ゴールボール体験